

森町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和４年度	令和５年度	計	令和５年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	34,968,400	16,372,000	51,340,400	52%	森林整備及び公共施設等の改修等への木材利用
譲与額（円）	74,191,000	24,972,000	99,163,000		

■令和５年度の活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	公益的機能向上森林整備事業	8,500,000	8,500,000	令和元年度、令和２年度に実施した森林所有者への意向調査と現地調査により洗い出した森林の持つ公益的機能を高める必要がある森地区の一部の森林について、間伐等の森林整備を実施する予定だったが、令和５年６月の台風２号の影響等により、令和６年度への繰越事業とした。
	インフラ保全森林整備事業	4,000,000	2,000,000	過去、台風等により停電や集落の孤立被害があった森林に対して、森林の持つ公益的機能の向上と住民の生活基盤の中でも重要なインフラ施設の保全が行えるよう、間伐等の森林整備を実施する予定だったが、令和５年６月の台風２号の影響等により、令和６年度への繰越事業とした。
	林道の補修改良	10,467,000	2,310,000	森林整備の基盤整備を図るため、林道の補修を実施。
人材育成	森林環境教育	1,598,000	1,598,000	町内の小学５年生を対象に旧三倉小学校の学校林で森林環境教育を実施。
木材利用	公共施設の木質化	5,319,000	1,964,000	森町産ＦＳＣ材を活用して、役場応接室等の木質改修を実施。
基金積立		8,600,000	8,600,000	今後増大が予想される森林整備や公共施設等への木材利用等、森林環境譲与税をより有効に活用するため、一部を森町森林環境整備促進基金へ積み立てた。
合計		38,484,000	24,972,000	